

2026 年 7 月 20 日

選手強化委員会

委員長 佐橋朋木

2026 世界選手権 ドーハ大会 選手派遣に関して

2026 年 11 月 1 日～11 月 15 日まで、カタール・ドーハにて開催されます世界選手権 ドーハ大会に、2026 年度国際大会・海外派遣選手選考要綱 第 4 条 10 項に基づき、下記選手を派遣する。

岡田直也	(ALSOK)	ARM (選考会 2 位)	R3PM (選考会 1 位)
花川直樹	(自衛隊体育学校)	ARM (選考会 1 位)	R3PM (選考会 2 位)
遠藤雅也	(自衛隊体育学校)	ARM (選考会 3 位 強化指定ランキング 3 位)	
小関賢登	(自衛隊体育学校)		R3PM (選考会 3 位強化指定ランキング 3 位)
野畑美咲	(トランスコスモス)	ARW (選考会 1 位優先派遣 A)	R3PW (選考会 2 位)
三浦莉桜	(鯖江村田製作所)	ARW (選考会 2 位)	
泰地陽詩	(明治大学)	ARW (選考会 4 位強化指定ランキング 2 位)	R3PW (選考会 1 位)
平田しおり	(ALSOK)		R3PW (選考会 3 位強化指定ランキング 3 位)
岩佐正貴	(自衛隊体育学校)	APM (選考会 1 位)	
森川清司	(広島県警察)	APM (選考会 2 位)	
中山惇之丞	(岡山商科大学)	APM (選考会 4 位強化指定ランキング 1 位)	
吉岡大	(京都府警察)	RFP (選考会 1 位)	
武内響	(自衛隊体育学校)	RFP (選考会 2 位)	
相澤ひかる	(警視庁)	APW (選考会 1 位)	
山田聡子	(自衛隊体育学校)	APW (選考会 2 位)	SP (選考会 1 位)
財津美加	(大分県警察)		SP (選考会 2 位)

以上委員会として総合的に判断し決定した。

下記要項のに基づき、自己負担での派遣を希望する選手（センターファイアピストル・スタンダードピストル・50mピストル選手も含む）は、8月15日18時までに

佐橋 sahashi@riflesports.jp までメールをお願いします（検討中の場合でも一報をお願いします）

以下要綱抜粋

10.世界選手権 ドーハ大会 (2026 年 11 月)

協会派遣として最大 16 名を派遣する

1) 2026 年 4 月に開催される強化指定選手選考記録会終了時の強化指定選手ランキング各種目 6 位以上の選手に 2026 年 7 月強化指定選手選考記録会に引き続き開催される世界選手権最終選考会の参加資格を与える（世界選手権最終選考会参加者の宿泊代は協会負担とする）

2) 2026 年 7 月強化指定選手選考記録会と世界選手権最終選考会（ダブルマッチ）での 3 つの点数の合計点によりランキングを作成。第 1 位の選手を派遣する

3) 2026 年 7 月選考会終了時の優先派遣 A 選手及び優先派遣 B 選手を派遣する

4) 2026 年 7 月強化指定選手選考記録会終了時の強化指定選手ランキングにより、選手強化委員長・副委員長およびナショナルチームコーチの合理的判断に基づき、推薦する選手を選考する

5) 2026 年 7 月強化指定選手選考記録会終了時の強化指定選手ランキング各種目 6 位以上の自費派遣を認める。さらにエントリーの出場枠に達しない場合、強化選手（U29 を含む）の自費派遣を認める（各種目出場枠 3 名まで強化指定ランキングの順位により上限まで派遣を行う）

またジュニア種目出場の為の世界選手権(2026 年 6 月) 終了後の強化指定ランキングジュニア指定選手 6 位までの選手の自費派遣を認める。さらに出場枠に達しない場合、ジュニア強化選手・ユース強化選手の自費派遣を認める。（各種目出場枠 3 名まで強化指定ランキングの順位により上限まで派遣を行う）

6) 今大会はオールイベント大会につき、300m ライフル・センターファイアピストル・スタンダードピストル・5 0 mピストル選手は、2026 年 9 月 1 日を基準とし直近の全日本大会にて 3 位までの選手に自費参加を認める。